# 下田市の給与・定員管理等について

## 1 総括

### (1) 人件費の状況(普通会計決算)

_	<u>,</u>							
	X	分	住民基本台帳人口 (19年度末)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B / A	(参考) 18年度の人件費率
-	195	丰度	人 25,869	千円 8,797,618	千円 274,305	千円 1,923,179	% 21.9	% 24.5

### (2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数	給	<u> </u>	5	費	一人当たり
	Α	給 料	職員手当	期末•勤勉手当	計 B	給与費 B/A
19年度	人	千円	千円	千円	千円	千円
13十 反	244	867,026	99,971	347,223	1,314,220	5,386

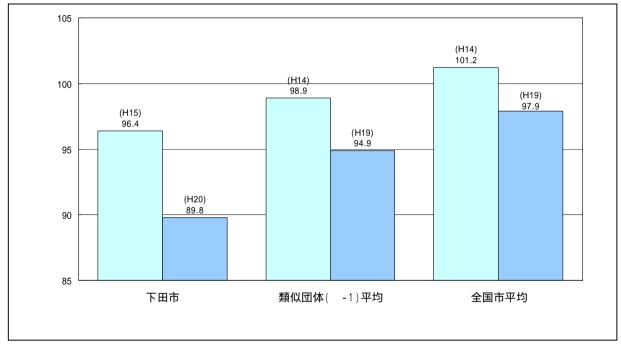
(参考)類似団体 一人当たり給与費 千円

- (注)1 職員手当には退職手当を含みません。
  - 2 職員数は、平成19年4月1日現在の人数です。

### (3) 特記事項

平成19年度においては、給料を級号給により5%、7%、8%の減額を実施し、それに伴い管理職手当、期末手当及び勤勉手当も減額しました。

### (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を 示す指数です。
  - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純 平均したものです。

# 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成20年4月1日現在) 一般行政職

- /3/	J 140					
X	分	平均年	三齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
下	田市	41.4	歳	298,700 円	333,127 円	320,152 円
静	岡県	42.8	歳	358,500 円	457,590 円	400,238 円
	玉	41.1	歳	325,113 円		387,506 円
類化	以団体					

#### 技能労務職

37 100 7 3 373 144										
			公	務	員			民間		参考
	区分	平均年齢	職員数	平均給料 月 額	平均給与 月額(A)	平 均 給 与 月 額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与 月額(B)	A / B
下田市		48.7歳	41人	290,400円	308,022円	301,624円	-	-	-	-
	うち清掃職員	45.7歳	17人	286,200円	310,776円	297,424円	廃棄物処理 業従業員	43.6歳	299,700円	1.04
	うち学校調理員	52.2歳	11人	288,900円	297,291円	291,809円	調理士	43.3歳	269,800円	1.10
	うち用務員	49.8歳	7人	297,100円	309,300円	307,829円	用務員	53.9歳	225,900円	1.37
静岡県		50.8歳	346人	350,427円	401,090円	379,997円	-	-		-
围		48.9歳	4,784人	284,697円	-	320,623円	-	-	-	-
類似団体							-	-	-	-

		分	参考						
	$\boxtimes$		年収ベース	年収ベース(試算値)の比較					
			公務員(C)	民間(D)	C / D				
下日	日市		-	-	-				
	うち清掃職員 うち学校給食員		5,130,612円	4,170,000円	1.23				
			4,899,592円	3,666,500円	1.34				
	うち用	務員	5,121,700円	3,227,400円	1.59				

民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。(平成17~19年の3ヶ年平均)

技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、 公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加 えた試算値です。

#### 教育職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
下田市	43.1 歳	315,900 円	329,033 円
静岡県	44.0 歳	400,635 円	461,538 円
類似団体			

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均で す。
  - す。 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当な どのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにさ れているものです。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、 特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計 算したものです。

### (2) 職員の初任給の状況(平成20年4月1日現在)

X	分	下田市	静岡県	国
一般行政職	大 学 卒	169,600円	178,800円	172,200円
川又 1 」 正又 相以	高 校 卒	142,500円	144,500円	140,100円
技能労務職	高 校 卒	142,500円	141,900円	-

### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成20年4月1日現在)

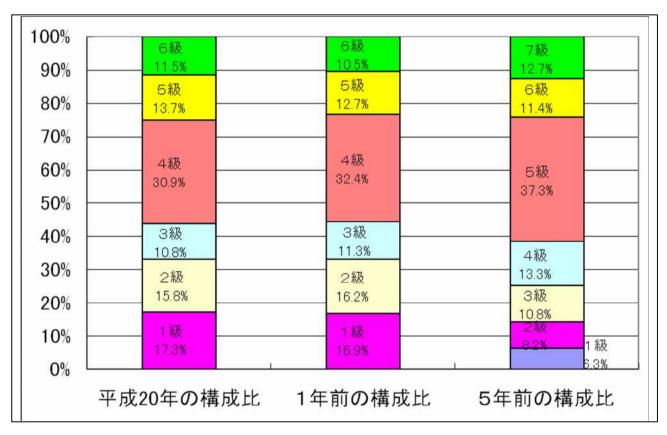
X	分	経 験 年 数 10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	227,000 円	262,700 円	307,000 円
川又 1 」 正文 中政	高校卒	196,000 円	234,000 円	269,300 円
技能労務職	高校卒	196,000 円	225,900 円	256,400 円

# 3 一般行政職の級別職員数等の状況

# (1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成20年4月1日現在)

X	分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1	級	主事、技師	24 人	17.3 %
2	級	主事、技師	22 人	15.8 %
3	級	主事、技師	15 人	10.8 %
4	級	係長、主幹、主査	43 人	30.9 %
5	級	課長補佐、副所長、検査監	19 人	13.7 %
6	級	課長、室長、局長、所長、参事	16 人	11.5 %
合	計		139 人	100.0 %

(注) 1 下田市職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数です。 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



(注) 平成19年度に給料表を7級制から6級制に変更しました。(旧給料表の1級及び2級を統合)

#### (2) 昇給への勤務成績の反映状況

1年間を良好な成績で勤務した場合昇給させています。

なお、人事評価が未実施のため、年齢要件を除き原則昇給区分に差を設けておりません。

### 4 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

下田市	静岡県	国
1 人当たり平均支給額(19年度) 1,455 千円	1 人当たり平均支給額(19年度) 1,883 千円	-

(19年度支給割合)	(19年度支給割合)	(19年度支給割合)	
期末手当 勤勉手当	期末手当 勤勉手当	期末手当 勤勉手当	
3.00 月分 1.50 月分	3.00 月分 1.50 月分	3.00 月分 1.50 月分	
( )月分 ( )月分	( 1.60 )月分 ( 0.75 )月分	( 1.60 )月分 ( 0.75 )月分	
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 20~25%	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

6月1日及び12月1日を基準日とし、それぞれ基準日に在職する職員に対し基準日以降6か月以内の期間における勤務成績により支給しています。

なお、人事評価が未実施のため、成績率を設けず、一律の支給を行っています。

### (2) 退職手当(平成20年4月1日現在)

下	田	市		国	
(支給率)	自己都合	勧奨・定年	(支給率)	自己都合	勧奨・定年
勤 続 20年	23.50 月分	30.55 月分	勤 続 20年	23.50 月分	30.55 月分
勤 続 25年	33.50 月分	41.34 月分	勤 続 25年	33.50 月分	41.34 月分
勤 続 35年	47.50 月分	59.28 月分	勤 続 35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措	置		その他の加算措	置	
定年前早期	退職特例措置	2~20%加算	定年前早期	退職特例措置	2~20%加算
(退職時特別昇紹	無	)			
1人当たり平均支約	合額 21,	779 千円			

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額です。

### (3) 時間外勤務手当

支給実績(平成19年度決算)	14,124 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成17年度)	54 千円
支給実績(平成18年度決算)	12,997 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度)	47 千円

# (4) その他の手当(平成20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	E 07 103 12 C	支給実績 (平成19年 度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成19年度決算)
扶養	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 1 人につき 6,500円 ・配偶者のない職員の扶養親族のうち 1 人 11,000円 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子 1 人につき 5,000円加算	同じ		28,670 千円	251,491円
住居 手当	〔借家・借間居住者〕 支給対象者 12,000円を超える家賃を支払って いる職員 全額支給限度額 11,000円 2分の1加算限度額 16,000円 最高支給限度額 27,000円 〔持家に居住し世帯主である場合〕 支給額 3,000円	— 部	〔持家に居住し世帯主で ある場合〕 支給額 (新築・購入後5年間) 2,500円	12,777 千円	112,079円

	【交通機関等利用者】 最高支給限度額 55,000円 【交通用具使用者】 ・片道2km以上3km未満 2,200円 ・片道3km以上4km未満 3,300円 ・片道4km以上5km未満 4,400円 ・片道5km以上6km未満 5,500円 ・片道6km以上7km未満 7,700円 ・片道7km以上8km未満 7,700円 ・片道9km以上10km未満 9,900円 ・片道9km以上10km未満 11,000円 ・片道10km以上12km未満 13,200円 ・片道10km以上14km未満 15,400円 ・片道16km以上18km未満 17,600円 ・片道18km以上20km未満 17,600円 ・片道18km以上20km未満 23,000円 ・片道20km以上23km未満 21,000円 ・片道20km以上23km未満 23,000円 ・片道26km以上 24,000円  勤務先に側において駐車場を借りている場合、6,000円を限度に加算す。 【併用者(交通機関と交通用具)】 最高支給限度額 55,000円		【交通用具使用者】 ・片道5km未満 2,000円 ・片道5km以上10km未満 4,100円 ・片道10km以上15km未満 6,500円 ・片道15km以上20km未満 8,900円 ・片道20km以上25km未満 11,300円 ・片道25km以上30km未満 13,700円 ・片道25km以上30km未満 16,100円 ・片道30km以上45km未満 20,900円 ・片道40km以上45km未満 20,900円 ・片道45km以上50km未満 21,800円 ・片道50km以上55km未満 22,700円 ・片道50km以上55km未満 23,600円 ・片道55km以上60km未満 23,600円 ・片道60km以上 24,500円	23,818 千円	120,904円
管理職 手当	課長職 46,500円、参事 32,550円	-		8,666 千円	541,625円
休日勤 務手当	135/100	同じ		1,342 千円	53,680円

# 5 特別職の報酬等の状況(平成20年4月1日現在)

<u>つ 行</u>		<del>リ 和</del>	明守り	<u>/ 1/1/                                </u>	<u> </u>	<u>4月1日</u>	<u>况 任 丿</u>			
	X		分		給	料	月	額	等	
	市		長		603,900	円	(参考)類	傾倒体に	おける最高/:	最低額
給				(	671,000	円)				
	副	市	長		536,400	円				
				(	596,000	円)				
料	収	入	役			円				
				(		円)				
	議		長		350,000	円				
報				(		円)				
ギ 区	副	議	長		315,000	円				
西州			_	(		円)				
H/11	議		員		290,000	円				
				(		円)				
	市		長		(平成20年月					
期	副	市	長		4.4	月分	(15%加算あ	5り)		
期末手当	収	入	役							
手	議		長		(平成20年月	度支給割台	<b></b>			
当	副	議	長		3.3	月分	(15%加算あ	5り)		
	議		員							
讵				(	算定方式)		(1期の	手当額)	(支給時期	)
退職手当	市		長	603,900円	· × 在職年数:	<b>×</b> 500/100	12,078,	000円	任期ごと	
手	副	市		536,400円	×在職年数×	300/100	6,436,8	300円	任期ごと	
当	収	入	役							
	7.									

- (注)1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額です。
  - 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期 (4年 = 48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

# 6 職員数の状況

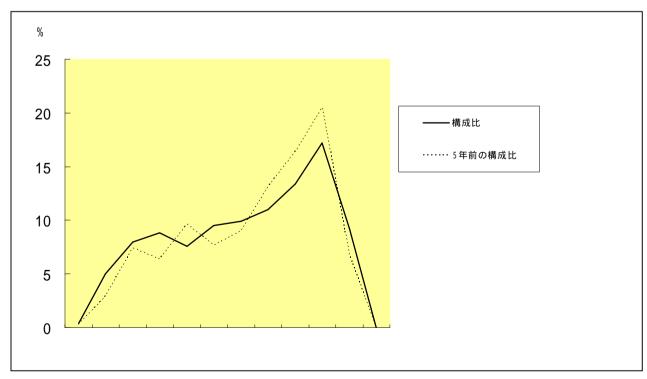
# (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

		X	分	職	数	対 前	年	主な増減理由	
部門	亅			平成19年	平成20年	増減	数	エ な 頃 /成 垤 田 	
		議	会	4	4	0			
		総	務	49	49	0			
		税	務	19	18	-1		事務の合理化	
		農林	水産	10	9	-1		事務の合理化	
	般 行 政	商	I	7	7	0			
36	形	土	木	14	14	0			
一首	部	民	生	59	55	-4		保育士の減員等	
普通会計部門	部門	衛	生	35	31	-4		清掃業務員の減員	
計								<参考>	
門門		言	†	197	187	-10		人口1万人当たり職員数 72.29人	
' '								(類似団体の人口1万人当たりの職員数 人)	
	教	育部門	<b>"</b>	47	41	-6			
	小		計	244	228	-10		<参考> 人口1万人当たり職員数 88.14人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 人)	
公	가	く道	1	13	13	0			
営金	干	水道	1	5	5	0			
企計	7	<u>-</u> の他	b	14	16	2		後期高齢者医療制度の創設	
公営企業等 会計部門	小		計	32	34	2			
	合	計		276 [ 286 ]	262 [ 286 ]	-14 [ 0	]	<参考> 人口1万人当たり職員数 101.28.	人

- (注)1 職員数は一般職に属する職員数です。
  - 2 [ ]内は、条例定数の合計です。

## (2) 年齢別職員構成の状況(平成20年4月1日現在)



 20
 20
 24
 28
 32
 36
 40
 44
 48
 52
 56
 60

 歳
 ~
 ~
 ~
 ~
 ~
 ~
 ~
 ~
 ~
 ~
 歲

 未
 23
 27
 31
 35
 39
 43
 47
 51
 55
 59
 以

 満

X	分	20歳 未満	20歳 ~ 23歳	24歳 ~ 27歳	28歳 ~ 31歳	32歳 ~ 35歳	36歳 ~ 39歳	40歳 ~ 43歳	44歳 ~ 47歳	48歳 ~ 51歳	52歳 ~ 55歳	56歳 ~ 59歳	60歳 以上	計
職員	数	1 人	13 人	21 人	23 人	20 人	25 人	26 人	29 人	35 人	45 人	24 人	0 人	262 人

### (3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

### 平成17年4月1日~平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1E 職員数	}	平成22年 4 月 1 職員数	日	純減数		純減率	
276	人	269	入	-28	人	-9.4	%

### (参考)第4次下田市行財政改革大綱における定員管理の数値目標(数・率)

計画	数値目標	
始期	ᇱᇣᆸᆥ	
平成18年4月1日	平成23年3月31日	28人(9.4%)の純減

### 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

						( H   173   H 78 H	,
部門	区分	17年 起点	18年 1年目	19年 2年目	20年 3年目	17年~20年 計	(参考) 数値目標
一般行政	職員数	212	206	197	187	-	192
אין דו אניו	増 減		- 6	- 9	- 10	- 25 (125%)	- 20
教育	職員数	51	48	48	42	-	41
秋 月	増減		- 3	0	- 6	- 9 (90%)	- 10
公営企業	職員数	34	36	32	34	-	36
等 会 計	増 減		2	- 4	2	0 (0%)	2
計	職員数	297	290	277	263	-	269
п	増減		- 7	- 13	- 14	- 34 (121.4%)	- 28

- (注) 1 計画期間は、平成18年度~平成22年度の5年間です。(教育長を含みます。)
  - 2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示します。
  - 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1 年目以降現年までの職員増減数の累計を示します。

### 7 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

### 職員給与費の状況

#### ア 決算

•	77 7					
	区分	総費用	純損益又は実 質収支	職員給与費	総費用に占める 職員給与費比率	(参考) 18年度の総費用に占
		Α	貝以又	В	B / A	める職員給与費比率
	19年度	千円	千円	千円	%	%
	13十反	622,993	40,559	89,569	14.4	14.8

X	分	職員数		給	<u>t</u>	=	費	一人当たり
	71	Α	給	料	職員手当	期末•勤勉手当	計 B	給与費 B/A
19年	· 🗗	人	千円		千円 千円		千円	千円
194	- /文	13	47,	445	6,125	19,364	72,934	5,610

(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費
千円

#### (注)1 職員手当には退職給与金を含みません。

### イ 特記事項

特にありません。

<sup>2</sup> 職員数は、平成20年3月31日現在の人数です。

### 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
下田市	43.4 歳	319,253 円	457,060 円
全国市町村			

(注) 1 基本給には、給料と扶養手当の合計です。 2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

### 職員の手当の状況

#### ア 期末手当・勤勉手当

-	W1 / ( ) —	#// /C J —		
Ī	下	田	市	
	1人当たり平均	〕支給額(ਯ	平成19年度)	
		1,49	90 千円	
	(平成19年度支	(給割合)		
	期:	末手当	勤勉手当	
	3.	,,,,,	1.50 月分	
	(	)月分	()月分	
	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%			

【 (注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

### イ 退職手当(平成20年4月1日現在)

下	田	市	
(支給率)	自己都合	勧奨・定年	
勤 続 20年	23.50 月分	30.55 月分	
勤 続 25年	33.50 月分	41.34 月分	
勤 続 35年	47.50 月分	59.28 月分	
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	
その他の加算措置	<u> </u>		
定年前早期记	艮職特例措置	2~20%加算	
(退職時特別昇給	無	)	

### ウ 時間外勤務手当

31-371 22333 3		
支給実績(平成19年度決算)	1,050	千円
職員1人当たり平均支給年額(平成19年度決算)	81	千円
支給実績(平成18年度決算)	1,268	千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	98	千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

### エ その他の手当(平成20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	支給実績 (平成19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成19年度決算)
扶養手当	一般行政職の制度と同じ	2,500 千円	277,778 円
住居手当	一般行政職の制度と同じ	540 千円	77,143 円
通勤手当	一般行政職の制度と同じ	1,003 千円	83,583 円
管理職手当	一般行政職の制度と同じ	552 千円	552,000 円
休日出勤手当	一般行政職の制度と同じ	67 千円	16,750 円